



10月開催イベントのご紹介！！

夏が過ぎ、だんだん過ごしやすくなってきましたね。10月の三連休はどう過ごされますか？京都鉄道博物館では鉄分たっぷりイベントを盛りだくさん開催します！ぜひ、「鉄道の秋」を京都鉄道博物館でお楽しみください！

豪華メンバーを講師に！

トークショー「こんな目線で見よう！～トワイライト・夜行・観光列車～」

「トワイライトエクスプレス」や「夜行列車・観光列車」をテーマに、鉄道ライターの伊原薫氏、フリーアナウンサーの久野知美氏、「空鉄」と呼ばれるジャンルを築いたフリーランスカメラマンの吉永陽一氏を講師にお招きし、トークショーを開催します。

開催日 10月13日（日）

開催時間 ①【受付】10：30～ 【開催】11：00～

②【受付】13：30～ 【開催】14：00～

所要時間 約60分

開催場所 本館3階 ホール

定員 先着40名

参加費 無料（※要入館料）

講師 伊原 薫 氏、久野 知美 氏、吉永 陽一 氏（※五十音順）

講師プロフィール

【伊原 薫 氏】
（いはら かおる） 鉄道ライター。京都大学大学院の都市交通政策技術者。『鉄道ダイヤ情報』『鉄道ジャーナル』『JTB時刻表』をはじめ、経済誌やWebニュースなどでの執筆、テレビ出演や公共交通に関する講演など幅広く活躍。著書に『大阪メトロ誕生』『『技あり！』の京阪電車』など。

【久野 知美 氏】
（くの ともみ） フリーアナウンサー・女子鉄。大阪府生まれ、立命館大卒業。ホリプロ所属。鉄道好きが高じて、鉄道関連企画のテレビやラジオ・イベントに多数出演。また、実際の鉄道車両の自動アナウンスもつとめる。海外の鉄道取材経験が豊富な「海外鉄」の一面も。

【吉永 陽一 氏】
（よしなが よういち） 大阪芸術大学写真学科卒業後、建築模型製作会社スタッフを経て空撮会社へ。フリーランスとして空撮のキャリアを積む。10数年前から長年の憧れであった鉄道空撮に取り組み、2011年の初個展「空鉄（そらてつ）」を皮切りに、個展や書籍などで数々の空撮鉄道写真を発表。空撮はもとより旅や鉄道などの紀行取材も行い、陸空で活躍。2018年、個展「いきづかい」を開催。



▲伊原 薫 氏



▲久野 知美 氏



▲吉永 陽一 氏

10月14日（月・祝）は鉄道の日！

トークショー「『トワイライトエクスプレス』の魅力に迫る」

「鉄道の日」記念イベントとして、これまで同列車を取り上げてきた鉄道ライター伊原薫氏と鉄道カメラマンの村上悠太氏を講師に迎え、トークショーを開催します！

開催日 10月14日（月・祝）
開催時間 ①【受付】10：30～ 【開催】11：00～
②【受付】13：30～ 【開催】14：00～
所要時間 約60分
開催場所 本館3階 ホール
定員 先着40名
参加費 無料（※要入館料）
講師 伊原薫氏、村上悠太氏（※五十音順）
講師プロフィール



▲村上 悠太 氏

【伊原 薫 氏】 鉄道ライター。京都大学大学院の都市交通政策技術者。『鉄道ダイヤ情報』『鉄道ジャーナル』『JTB時刻表』をはじめ、経済誌やwebニュースなどでの執筆、テレビ出演や公共交通に関する講演など幅広く活躍。著書に『大阪メトロ誕生』『『技あり！』の京阪電車』など。

【村上 悠太 氏】 1987年鉄道発祥の地、新橋生まれでJRと同一年の鉄道写真家。日本大学芸術学部写真学科卒業。「ひとと鉄道、そして生活」をテーマに、各媒体で作品を発表。高校時代には毎夏、北海道上川郡東川町で開催される写真甲子園に出場した。

トークショー参加者限定！

トワイライトエクスプレス

「スロネフ25形501号車」・「スシ24形1号車」

特別車内公開

10月13日（日）に開催するトークショー「こんな目線で見よう！～トワイライト・夜行・観光列車～」、10月14日（月・祝）に開催するトークショー「『トワイライトエクスプレス』の魅力に迫る」にご参加いただいたお客様限定で、トワイライトエクスプレスの「スロネフ25形501号車」・「スシ24形1号車」の車内公開を開催します。

開催日 10月13日（日）・14日（月・祝）
開催時間 ①12：15～14：00 ②15：15～17：00
開催場所 トワイライトプラザ
参加費 無料 ※要入館料
参加方法 トークショー参加者に会場にて整理券を配布



▲スロネフ25形501号車車内



▲スシ24形1号車車内

出発進行！！

ミニ500系運転会！！

お子様から大人の方までご乗車できるミニ列車の運転会を開催します。

開催日 10月12日（土）
開催時間 10：30～16：00（12：00～13：00は休止）
開催場所 プロムナード横 ミニ列車のりば
参加費 無料 ※要入館料
参加方法 随時運転
※雨天時は中止となります。



▲レール幅5インチ（127mm）、実物のおよそ1/8サイズのミニ500系新幹線が走ります！



京都鉄道博物館
kyoto railway museum

京都市下京区観喜寺町
0570-080-462
<http://www.kyotorailwaymuseum.jp>

休館日は毎週水曜日です。

様々な腕章を一挙展示！

収蔵資料展「鉄道腕章」

当館の収蔵資料には、「車掌」や「運転士」などよく知られる職種の腕章のほかにも「伝令」や「出納係」など珍しい職種の腕章も収蔵しています。本展では、収蔵する様々な職種の腕章を通して、鉄道が古くから様々な職種に支えられてきたことをご紹介します。

開催期間 2020年1月19日（日）まで
開催場所 本館2階 企画展示室横展示ブース
開催時間 開館中



▲車掌長腕章



▲気動車運転士腕章

普段は見学出来ない車内を公開！

10月の特別な車両公開「オロネ24形4号車」

10月の車両は、オロネ24形4号車です。1973（昭和48）年に9両が製造された24系客車のA寝台車で、開放型の2段式（プルマン式）寝台が特徴です。

開催日 10月の土曜日・日曜日・祝日
開催時間 10：00～16：30
開催場所 トワイライトプラザ
参加費 無料 ※要入館料



▲オロネ24形4号車

お子様のSL乗車料が10円！！

SLスチーム号子ども10円キャンペーン

SLスチーム号の幼児（3歳以上）から中学生以下の乗車料金が10円
※乗車券は開館時間と同時の発売です。SLのりばでお求めください。
※満席の場合にはご乗車いただけません。あらかじめご了承ください。

	一般	大学生・高校生	中学生・小学生	幼児(3歳以上)
(参考：入館料金)	1,200円	1,000円	500円	200円
SLスチーム号乗車料金 【通常】	300円		100円	
SLスチーム号乗車料金 【キャンペーン】	300円		10円	

(参考：SLスチーム号)

本物の蒸気機関車がけん引する客車に乗車することができる体験展示です。
往復1kmを走る間、蒸気機関車での旅気分を味わうことができます。



その他

10月の消費税率引き上げ以降も、京都鉄道博物館の「入館料金」「SLスチーム号乗車料金」は据え置きます。